

令和八年度入学者選抜学力検査問題

# 農学部 エコロジカル社会経済学科 小論文

十二時三〇分—十四時〇〇分

〔注意〕

1. 検査開始の合図があるまでは、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙の受験番号欄には、「受験番号」を忘れずに記入しなさい。
3. この冊子の本文は、四ページ、一問である。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがある場合には、申し出なさい。
4. 解答は、必ず所定の解答用紙に記入しなさい。所定の欄以外に記入したものは無効である。

## 問題

次の課題文を読み、問1～3について答えよ。

(この部分は、著作権の都合上、  
公開できません。)

- (注1) 価格を通じて需要と供給を均衡させるメカニズム。  
(注2) 市場メカニズムが十分に機能しない現象のこと。

栗山浩一・馬奈木俊介(二〇二〇)『環境経済学をつかむ』(第四版)、有斐閣より引用し、一部改変

(この部分は、著作権の都合上、  
公開できません。)

表1 排除不可能性と非競合性

	排除可能	排除不可能
競合	私的財 (自動車、食料品など)	共有資源 (魚類資源、水資源など)
非競合	クラブ財 (映画館、 ケーブルテレビなど)	公共財 (生態系、温暖化対策など)

問1 課題文の内容を踏まえて、公共財の特徴について三〇字以上一〇〇字以内で説明せよ(改行による空白、句読点を含む)。

問2 課題文の内容を踏まえて、クラブ財と公共財の違いを五〇字以上一〇〇字以内で説明せよ(改行による空白、句読点を含む)。

問3 傍線部「魚類資源などの共有資源は、何も規制されていない場合は誰でも利用可能である。しかし、漁業者が増えすぎると漁業資源が枯渇してしまう」に関連して、以下の問いに答えよ。

ある湖で漁をして魚を売って生計を立てている漁師が二名(A、B)いる。それぞれが所得を増やすには、できるだけ多くの魚を取ることが望ましい。しかし、A、Bが魚を取りすぎれば、湖から魚はいなくなり漁ができなくなる。この課題に対して、具体的な解決策を考えて、八〇〇字以内で述べよ(改行による空白、句読点を含む)。